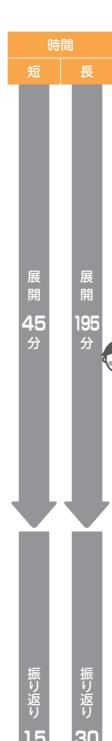
▼=指導のポイント 想定される ●=児童の主な活動 教師の発問や提案 児童の発言 ◆=評価する子どもの姿 どんな動きに見えるかな。どうやってつくっているのかな。 仕組みをつくり、動かしながら表したいことを考える。 ●見本を見たり実際に動かしてみたりし ▼簡単な飾りの付いた見本を動かし興味をもたせ, 動く て, 仕組みや動きに興味をもつ。 仕組みから思い付くものをつくることを提案する。 基本の仕組みを提示し、動かしながら様々な方向か • ひらひらしている。 ぱたぱたしている。 ●基本となる仕組みをつくる。 ▼仕組みを一緒につくり、 つくり方を指導する。 ・はさみでの細かい作業で手を切らないように注意を 喚起する。 ・テープでしっかり固定するよう伝える。 動かしながら、表したいことを考えよう。 動きを試しながら表したいことを考え ▼何の動きに見えるか友人と一緒に話し合う時間を設け ・仕組みを組み合わせたものや向きを変えたもの、簡 • 什組みを組み合わせると面 単な飾りを付けたものを提示する。 白いな。 ・いろいろな方向から見て考えることを伝える。 • 鳥の羽に見えるよ。 ・教科書の参考作品を見せたり材料の紹介をしたりし • 横にすると追いかけっこして てイメージが広がるよう支援する。 いるみたい。 ◆仕組みの動きから自分のイメージをもち、表したいこ 手を上げたり下げたりしてい とを見付けている。思発 るみたい。 (と)実態に応じた時間の調整 • 仕組みづくりに時間がかかる場合は、丁寧に指導する時間を設ける。



想定される 児童の発言

●=児童の主な活動

▼=指導のポイント ◆=評価する子どもの姿

教師の発問や提案



イメージに合う材料を使って、形や色を工夫して楽しく動くものをつくろう。

表したいことに合わせて、形や色、飾り方を工夫して表す。

- ●動きを確かめながら、形や色、材料、 飾り方を工夫して表す。
 - 仕組みを二つ組み合わせよ
 - 黒い色だと強そうに見えるか
 - 手を大きくすると、 もっと大き く動くようになるかな。試し てみよう。
- ▼ストローを組み合わせて、思い付いたものをつくるよ う提案する。
- ・試したり、考えたりできる十分な時間を設ける。
- ・つくるものが思い付かない児童には、仕組みを様々 な方向から見たりしながら、「パタパタ」「カシャカ シャ」などの言葉から発想できるように支援する。
- ・動くことで変化する形や色の楽しさや、様々な方向 から見ることの面白さに気付くよう声かけをする。
- ・はさみの扱い方について個別に支援する。
- ◆形や色,飾り方などどのように表すか考えている。 思(発)
- ◆表したいことを基に、形や色、飾り方などを工夫して表 している。 👸
- ◆つくりながら、いろいろな形や色に気付いている。 知

(い)実態に応じた時間の調整

• 児童の実態に応じて製作時間を十分に設ける。

つくったものをみんなに紹介しよう。友だちのよいところを伝えよう。



友人の作品を鑑賞し,面白さや楽しさを感じ取る。

- ●自分や友人の作品を動かしながら、作 品の面白さや楽しさ,表現の工夫を感 じ取る。
 - 手が大きく動くのがすごい
 - 青いひらひらが動いて風にみ えるね。涼しそうでいいな。
- ●片付けをする。

- ▼作品を動かして鑑賞しながら、面白さや楽しさについ て感じたことを伝える時間を設定する。
- ・作品を動かすことを楽しみながら、友人のよいとこ ろを伝えるよう声かけする。
- ◆作品を動かしながら、自分や友人の作品の面白さや楽 しさを感じ取り、気付いたことを伝えている。思鑑
- ▼片付けの指示をする。
- ・再利用できる色画用紙などは分けておく。

(り) 実態に応じた時間の調整

• 作品について学級全体で発表する時間を設けたり、ワークシートに記入させたりしてもよい。

教科書の活用

- ●題材ページの「つくりかた」を見て、仕組みのつくり方や組合せ方を説明する。
- ●題材ページの掲載作品を見て、仕組みの組合せ方の参考にするよう伝える。

